

文部科学大臣委嘱  
厚生労働大臣指定一般教育訓練給付講座

第60回

# 司書講習2024 受講案内



わたしの夢、ここから始まる。

illustration : 山下 真由 (別府大学 文学部 史学・文化財学科2年生)

## 別府大学



※令和6年度は、通学制を変更し感染症感染拡大防止の観点からオンライン（遠隔）授業で実施します。

受講申込期間	令和6（2024）年 4月15日(月)～6月7日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○定員を満した時点で書類の受付を締め切ります。お早めにお申し込みください。締め切りの際は、別府大学司書講習ホームページにてお知らせします。</li> <li>○申込書類の提出は、郵送（簡易書留）でお願いします。全科目・部分科目受講全て6月7日(金)必着。</li> <li>注）感染症感染拡大防止の観点により、近隣の方々についても申込書類の持参はご遠慮ください。</li> <li>○定員は、全科目受講100名、部分科目受講20名です。</li> </ul>
選考結果通知 および 受講料納入期間	6月18日(火)～6月28日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○受講を許可した方には順次、受講許可証を郵送し受講料納入について通知します。</li> </ul>
受領書返送 および 受講辞退期限	7月5日(金) 必着	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「受講許可証」と併せて「受講許可証受領書」と「受講辞退届」を同封します。</li> <li>○受講を希望する場合は、「受講許可証受領書」に必要事項を記入のうえ、同封の返信用封筒でご返送ください。返送をもって受講申込完了となります。</li> <li>○受講を辞退する場合は、「受講辞退届」に必要事項を記入のうえ「<u>受講許可証</u>」と一緒に同封の返信用封筒でご返送ください。</li> </ul>
教科書 販売期間	7月3日(水)～7月12日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教科書購入方法については、受講許可証に同封する文書にてご案内します。（教科書代：2023年度参考：15,000円）</li> </ul>
一般教育訓練 給付金手続 申請最終期限	※希望者のみ 8月15日(木) 必着	<ul style="list-style-type: none"> <li>○詳細は11ページをご参照ください。</li> <li>○手続申請書【様式4】を必ず期日までに提出ください。</li> <li>○期日を過ぎた場合、書類の発行はできません。</li> </ul>
開講のご案内	8月1日(木)（オンデマンド配信） ※オンライン実施 ※受講生全員視聴	<ul style="list-style-type: none"> <li>○詳細は、受講許可証に同封する文書にてご案内します。</li> <li>○ノートPCやタブレット等必須です。スマートフォンでは画面共有の資料が見づらい場合がありますので、ご注意ください。</li> </ul>
講習期間	8月1日(木)～10月31日(木)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全科目オンライン（遠隔）授業にて実施します。</li> <li>○授業の日程については、8・9ページをご参照ください。</li> </ul>
閉講に際する 事務連絡	10月31日(木)（オンデマンド配信） ※オンライン実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>○詳細は決定しましたらご案内します。</li> </ul>
修了証書等発送	11月下旬【予定】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○講習修了者には、修了証書を発送します。</li> <li>○講習未修了者には、単位修得証明書を発送します。</li> </ul>



講習期間	2024年8月1日(休)～10月31日(休)
募集定員	全科目受講 100名 部分科目受講 20名 ※定員を満した時点で書類の受付を締め切ります。
受講条件	<p>○申込は、原則として、2024年度に全科目(13科目24単位)を履修され、修了(証書の受領)を見込める方のみとします。</p> <p>○講習は数年間を要する単位修得を短期集中して行う形式です。全科目の全時間に出席いただくことが原則です。出席が困難な場合、講習受講による単位修得はできませんので、通信教育での単位修得等をご検討ください。</p> <p>○受講にあたり、基本的なパソコン操作ができることが必要です。WordなどOfficeソフトの基本的な操作方法を習得していること、ファイルの送受信ができることが目安です。 必要な機材や環境については、7ページをご参照ください。</p> <p>○ライブ型授業は原則カメラONでの受講となります。 ONにできない場合は、事前に各科目の担当教員にご相談ください。</p>
受講資格	<p>次のいずれかに該当する者</p> <p>A. 大学・短期大学・高等専門学校を卒業した者または専修学校専門課程を修了した者*</p> <p>※総授業時間数が1,700時間以上で修業年数が2年以上の専修学校専門課程を修了していれば受講できます。勤務経験が3年(5,115時間)を超えたとき、勤務証明と併せて司書資格が有効となります。(文部科学省HP「専修学校・各種学校一覧」<a href="https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/senshuu/1332563.htm">https://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/senshuu/1332563.htm</a>)</p> <p>B. 大学に2年以上在学して62単位以上を修得した者</p> <p>大学在学中、または中退・休学後に受講する場合は、講習を修了したのち大学を卒業しなければ司書となる資格は成立しません。</p> <p>C. 次の職にあった期間が、通算して2年以上になる者</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>司書補の職</li> <li>国立国会図書館または大学若しくは高等専門学校の附属図書館における職員で司書補の職に相当する者</li> <li>社会教育主事の職</li> <li>学芸員の職</li> <li>その他司書補の職と同等以上として文部科学大臣が指定する職</li> </ol> <p>詳しくは、URL <a href="http://www.beppu-u.ac.jp/LSS/2-lib_guidance/90.pdf">http://www.beppu-u.ac.jp/LSS/2-lib_guidance/90.pdf</a> をご覧ください。 1～5の職にあった期間が通算して2年以上かつ3,410時間以上であれば受講でき、勤務経験が3年(5,115時間)を超えたとき、勤務証明と併せて司書資格が有効となります。</p>
受講料	<p>全科目受講料：120,000円 部分科目受講料：1科目 20,000円</p> <p>※受講許可証を受け取った方のみ、受講料を所定の振込口座へ受講者本人のお名前でお振込ください。 ※受講料納入期間内に振込のない場合は、受講許可が無効となります。</p>
提出書類	<p>郵送書類</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>申込書【様式1】※メールアドレスは、必ず講習期間中の資料受取・提出に利用できるものにてお申し込みください。</li> <li>写真1枚【様式1】に添付(縦4cm×横3cm 撮影3カ月以内・無帽・無背景・正面上三分身)</li> <li>受講科目履修票【様式2】</li> <li>証明書(3カ月以内に発行されたものであること)※コピーは不可</li> </ol> <p>◆受講資格Aの者は</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>最終学歴の卒業(修了)証明書                     <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>大学院修了者は大学の卒業を証明するもの</li> <li><input type="checkbox"/>専修学校専門課程修了者は、卒業(修了)証明書に加え、総授業時間数と修業年数を記載した証明書</li> </ul> </li> </ol> <p>◆受講資格Bの者は</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>在学証明書 <input type="checkbox"/>在学2年以上であることを証明するもの</li> <li>単位修得証明書若しくは成績証明書</li> </ol> <p>◆受講資格Cの1、3、4の者は</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>最終学歴の卒業(修了)証明書 <input type="checkbox"/>大学院修了者は大学の卒業を証明するもの</li> <li>勤務証明書【様式3】</li> <li>資格証明書</li> </ol> <p>◆受講資格Cの2、5の者は</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>最終学歴の卒業(修了)証明書 <input type="checkbox"/>大学院修了者は大学の卒業を証明するもの</li> <li>勤務証明書【様式3】</li> </ol>

提出書類	<p>v. その他（3ヵ月以内に発行されたものであること）※コピーは不可</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆上記証明書と現在の姓名が異なる者は戸籍抄本を添付すること</li> <li>◆すでに修得済みの科目がある者は【様式2】に記入のうえ単位修得証明書を添付すること 注）図書館法施行規則の改正（平成8年文部省令第27号）により、平成9年3月31日以前の講習において修得した単位は、平成12年以降無効となりました。</li> <li>◆科目の免除 ①②（4ページを参照）を申請する者は【様式2】に記入のうえ単位修得証明書および大学や講習のシラバス等（社会教育主事講習等規程・博物館法施行規則・学校図書館司書教諭講習規程に係る科目であることがわかるもの）を添付すること</li> <li>◆科目の免除 ③（4ページを参照）を申請する者は【様式2】に記入のうえ勤務証明書【様式3】を添付すること。「図書館実習」は開講していませんが同じ選択科目のうち1科目1単位が免除となります。</li> <li>◆科目の認定（4ページを参照）を申請する者は【様式2】に記入のうえ単位修得証明書を添付すること。 注）講習開始後の免除・認定申請については認められません。</li> </ul> <p>以上のi～vを揃えたうえ封筒に【様式5】を貼付してください。 様式1～5は別府大学司書講習ホームページに掲載しております。各自印刷のうえご準備ください。 ご自宅に印刷環境がない場合は、コンビニ等で印刷してください。</p>
申込方法	<p>提出書類を期日までに簡易書留で郵送してください。（令和6年6月7日(金)必着） ※<u>定員を満たした時点で書類の受付を締め切ります。お早めにお申し込みください。</u> 締め切りの際は、別府大学司書講習ホームページにてお知らせします。 【別府大学司書講習ホームページ】<a href="https://www.beppu-u.ac.jp/LSS/">https://www.beppu-u.ac.jp/LSS/</a> ※書類不備がある場合、お受けできないことがあります。提出の前にもう一度ご確認ください。</p>
選考方法	<p>○書類審査を行います。受講を許可した者には6月18日(火)より順次、受講許可証を郵送します。電話・メール等での問い合わせには応じません。</p>
受講辞退	<p>○「受講許可証」と併せて「受講辞退届」と「返信用封筒」を同封します。 受講を辞退する場合は、「受講辞退届」に必要事項を記入のうえ「受講許可証」と一緒に期限までに返信用封筒でご返送ください。（令和6年7月5日(金)必着） 既に受講料を振り込んでいる場合、受講料から銀行手数料を差し引いた額を返金いたします。（<u>期日以降の申し出はいかなる理由であれ返金はできませんので、ご注意ください。</u>）</p>
単位認定	<p>○原則として、各科目に試験またはレポートが課され、それらに合格することが必要となります。 ○同一科目における「部分科目受講」については、本講習での全科目受講回数を含め、通算3回までとします。 ○特定資格をお持ちの方は、担当科目の単位を修得済みとみなされる場合があります。詳しくは、4ページの「科目の免除・認定について」をご覧ください。</p>
修了証書等の発送	<p>○資格の修得に必要な全科目の単位が認定された方には「修了証書」を、それ以外の方には「単位修得証明書」を発送します。 ※単位認定についてのお問合せは、修了証等発送日から1週間以内をお願いします。お問い合わせから1週間以内に事務担当より回答いたします。期限を過ぎた場合は回答いたしかねます。</p>

## 科目の免除・認定について

### 免除科目（修得したとみなされる科目）

下記に該当する科目は修得したとみなし、受講免除となります。

評価する学修・勤務経験	免除対象科目	単位
社会教育主事講習等規程（昭和26年文部省令第12号）第3条に規定する社会教育主事の講習のうち <b>生涯学習概論</b> に係る学修	①生涯学習概論	2
社会教育主事講習等規程 第11条に規定する社会教育に関する科目のうち <b>生涯学習概論</b> に係る学修		
博物館法施行規則（昭和30年文部省令第24号）第1条に規定する博物館に関する科目のうち <b>生涯学習概論</b> に係る学修		
博物館法施行規則第6条に規定する試験認定において合格を得た <b>生涯学習概論</b> に係る学修		
学校図書館司書教諭講習規程（昭和29年文部省令第21号）第3条に規定する司書教諭の講習のうち <b>読書と豊かな人間性</b> に係る学修	②児童サービス論	2
次の職としての勤務経験が通算して <b>2年以上かつ勤務時間3,410時間以上</b> になる者 1. 司書補の職 2. 国立国会図書館又は大学若しくは高等専門学校の附属図書館における職員で司書補の職に相当する者 3. 社会教育主事の職 4. 学芸員の職 5. その他司書補の職と同等以上として文部科学大臣が指定する職* ※文部科学省告示第九十号 図書館法第5条第1項第3号ハに規定する司書補の職と同等以上の職 1、文部科学省（文化庁及び国立教育政策研究所を含む。） 国立大学法人法（平成十五年法律第百十二号）第二条第三項に規定する大学共同利用機関法人 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所、独立行政法人大学入試センター 独立行政法人国立女性教育会館、独立行政法人国立科学博物館 独立行政法人国立美術館、独立行政法人国立文化財機構 独立行政法人科学技術振興機構、独立行政法人宇宙航空研究開発機構 独立行政法人日本スポーツ振興センター、独立行政法人日本芸術文化振興会 独立行政法人大学評価・学位授与機構、独立行政法人国立大学財務・経営センター 独立行政法人メディア教育開発センター及び独立行政法人国立青少年教育振興機構において図書館法（昭和二十五年法律第百十八号）第三条に掲げる事項に相当する事項（以下「図書館奉仕相当事項」という。）に関する専門的職務に従事する職員の職 2、地方公共団体の教育委員会（事務局及び教育機関を含む。）において図書館奉仕相当事項に関する専門的職務に従事する職員の職 3、学校教育法（昭和二十二年法律第二十六号）第一条に規定する学校（大学及び高等専門学校を除く。）において図書館奉仕相当事項に関する専門的職務に従事する職員の職 4、社会教育施設において図書館奉仕相当事項に関する専門的職務に従事する職員の職 5、社会教育法（昭和二十四年法律第二百七号）第九条の二に定める社会教育主事の職 6、博物館法（昭和二十六年法律二百八十五号）第四条第四項に規定する学芸員の職 7、その他文部科学大臣が前各号に掲げる職と同等以上と認められた職	③図書館実習	1

### 認定科目（受講における科目の読み替え）

平成9年度から平成23年度までに修得した科目（経過科目）は、下記の新科目に読み替えとなります。

※平成24年4月1日以降に**司書課程で修得した旧科目単位**は、本学講習受講にあたり、科目単位に**読み替えられません**。

（平成24年度以前の入学者で、学籍継続者は除く）

※平成9年3月31日以前に**司書課程・司書講習で修得した単位**は、本学講習受講にあたり、科目単位に**読み替えられません**。

経過科目	単位数		新科目	単位数
生涯学習概論	1	→	生涯学習概論	2
図書館概論	2	→	図書館概論	2
図書館経営論	1	→	図書館制度・経営論	2
図書館サービス論	2	→	図書館サービス概論	2
情報サービス概説	2	→	情報サービス論	2
児童サービス論	1	→	児童サービス論	2
レファレンスサービス演習	1	→	情報サービス演習	2
情報検索演習	1			
図書館資料論	2	→	図書館情報資源概論	2
資料組織概説	2	→	情報資源組織論	2
資料組織演習	2	→	情報資源組織演習	2
専門資料論	1	→	図書館情報資源特論	1

注1)「情報サービス演習」は、経過科目の「レファレンスサービス演習」「情報検索演習」の両方を修得して読み替えとなります。

注2) 選択科目は、経過科目から2科目修得していれば新科目2科目修得とみなします。

ただし、経過科目の「図書及び図書館史」及び「資料特論」は、それぞれ新科目「図書・図書館史」及び「図書館情報資源特論」を新たに修得しても内容がほぼ同一であるため、資格取得に必要な選択科目2科目修得とはみなしません。

〈注意事項〉講習開講後の免除・認定申請については認められません。

## 担当講師および事務担当者の登校が困難な場合の対応・代替措置



担当講師及び事務担当者の登校が困難となる非常変災時\*には休講とします。休講した時限分については担当講師と協議の上、適宜時間割を調整し補講を行います。補講は予め授業が設定されていない時限に実施します。

### \*非常変災時の措置

・地震発生時の対応

- ①別府市に震度5強以上の地震が発生した場合は当日を休講とする。
- ②別府市に震度5強未満の地震が発生し、JR別府大学駅到着便が運休している場合  
午前7時時点で運休している場合は1限と2限を休講とする。  
午前11時時点でなお運休している場合は終日休講とする。

・感染症の感染拡大時の対応

緊急事態宣言等の発令に伴う臨時休校により構内立入禁止となる場合は休講とする。

### ○対応決定時の連絡方法

「司書講習ホームページ（お知らせ）」で、授業の実施可否等についての情報をお伝えします。ただし、状況等により情報の更新が遅れる場合が想定されるため、緊急性が高い場合はメールにて最新の情報ご連絡する場合があります。

## 感染症ならびに罹災等による欠席届の運用について



欠席届は、ライブ型授業のみ提出が必要です。オンデマンド型授業は不要です。

以下の理由での欠席の場合は、欠席届を提出することができます。欠席届により出席が困難であったと認められる場合には、本人の不利益にならないように配慮します。

様式の入手方法、提出方法等の詳細は、開講のご案内（2024年8月1日(木)）にてお知らせします。

番号	理由	添付書類例
①	災害時の罹災	罹災証明書等
②	忌引き（3親等まで）	葬儀の会葬礼状等
③	裁判員制度、その他証人、参考人等として裁判所等へ出頭する場合	裁判所の発行する証明書等
④	就職試験	就職試験受験票等
⑤	感染症	不要

## オンライン（遠隔）授業の実施について



司書講習の授業は、全てオンライン上で行います。受講にあたっては、ネット環境に接続した状態で、PC・タブレットを使用できることが必須となります。（司書講習ではPCやタブレットの貸与はいたしませんので予め各自でご用意ください。）

授業資料は、各自でダウンロード、プリントアウトをお願いします。

オンライン（遠隔）授業の方式には、①ライブ型と②オンデマンド型があります。

①ライブ型 〔対象科目〕情報サービス演習Ⅱ（レファレンス）のみ

無料のビデオ会議システムのアプリ（Zoom、Microsoft Teams など）を利用し、リアルタイムの双方向形式にて行います。

基本時間割（9ページ参照）はありますが、変則的な時間割となる場合があるので、担当講師からの説明を必ず聞いてください。

②オンデマンド型 〔対象科目〕情報サービス演習Ⅱ（レファレンス）以外の全科目

前もって録画、録音したコンテンツを配信する形式または、PDFなどのファイルを配信する形式となります。

受講者は授業期間内に視聴、ダウンロードし、掲示板やメールで質問や意見交換を行い、小テストや課題の提出を行います。

※配信された教材は、授業期間終了後も閉講日まで閲覧のみ可能です。

※授業の方式（①ライブ型／②オンデマンド型）は選択できません。

アクセス方法など詳細については、文書でお知らせするほか、開講のご案内（2024年8月1日(木)）でも説明する予定です。

単位認定については、原則として、各科目に試験またはレポートが課され、それらに合格することが必要となります。

試験やレポート提出期限については、各科目の授業計画を必ず確認してください。

# 受講に必要なものを整えよう!

## POINT 01 Office 搭載の ノートパソコンまたはタブレット端末



※ スマートフォンでの受講は、演習を行う際に不都合が生じる場合がありますので、ご注意ください。

## POINT 02 インターネット接続



## POINT 03 ビデオ会議システムの アプリ(Zoom 等)



## POINT 04 静かな環境

※ 特にライブ(Zoom)授業では、グループで話し合ったり発言したりする場合があります。落ち着いて学習のできる、静かな環境を整えましょう。



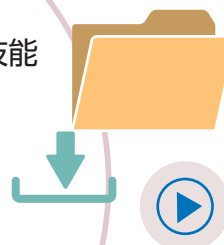
## POINT 05 基本的なパソコン操作技能

- Word でのレポート作成
- ファイルのダウンロード、アップロード
- メールを送受信

※ 携帯電話キャリア提供のメールアドレスをご利用の方は、資料ファイルの受取や提出の際に受信制限がかかる可能性があります。

GmailやYahooメールなどのフリーメールアドレスをご用意ください。

- PDF・PowerPoint 資料の閲覧、動画資料の視聴





# 令和6(2024)年度別府大学司書講習オンライン(遠隔)授業実施日程



※土・日・祝日は事務休業日。なお、オンデマンド型授業の教材は閲覧可能。

月	日	曜	授業形式	9:00~10:30	10:40~12:10	13:00~14:30	14:40~16:10	16:20~17:50			
8月1日	木		オンデマンド授業 (教材配信)		◎図書館概論 (15 時限分) ◎情報サービス論 (15 時限分) ◎情報資源組織論 (15 時限分)		選択科目Ⅰ ※2 2科目(8 時限分)  ◎図書館サービス特論 ◎図書・図書館史				
8月2日	金										
8月3日	土										
8月4日	日										
8月5日	月										
8月6日	火										
8月7日	水										
8月8日	木										
8月9日	金										
8月10日	土										
8月11日	日										
8月12日	月			特別休業							
8月13日	火			盆休業							
8月14日	水										
8月15日	木										
8月16日	金										
8月17日	土										
8月18日	日										
8月19日	月		ライブ授業 & オンデマンド授業(教材配信) (Zoom等)	[オンデマンド授業] ◎情報サービス演習Ⅰ(情報検索) (15 時限分)  ◎情報資源組織演習Ⅰ(目録)・Ⅱ(分類) (15 時限分)		演習Ⅰ 8月19日~8月23日 [ライブ授業] ※1 ◎情報サービス演習Ⅱ (レファレンス)(15 時限分)					
8月20日	火										
8月21日	水										
8月22日	木										
8月23日	金										
8月24日	土										
8月25日	日										
8月26日	月						演習Ⅱ 8月26日~8月30日 [ライブ授業] ※1 ◎情報サービス演習Ⅱ (レファレンス)(15 時限分)				
8月27日	火										
8月28日	水										
8月29日	木										
8月30日	金										
8月31日	土										
9月1日	日										
9月2日	月										
9月3日	火				演習Ⅲ 9月2日~9月6日 [ライブ授業] ※1 ◎情報サービス演習Ⅱ (レファレンス)(15 時限分)						
9月4日	水										
9月5日	木										
9月6日	金										
9月7日	土										
9月8日	日										
9月9日	月										
9月10日	火										
9月11日	水				演習Ⅳ 9月9日~9月13日 [ライブ授業] ※1 ◎情報サービス演習Ⅱ (レファレンス)(15 時限分)						
9月12日	木										
9月13日	金										
9月14日	土										
9月15日	日										
9月16日	月										
9月17日	火		オンデマンド授業 (教材配信)		◎生涯学習概論 (15 時限分) ◎図書館制度・経営論 (15 時限分) ◎図書館サービス概論 (15 時限分) ◎図書館情報資源概論 (15 時限分)						
9月18日	水										
9月19日	木										
9月20日	金										
9月21日	土										
9月22日	日										
9月23日	月										
9月24日	火										
9月25日	水										
9月26日	木										
9月27日	金										
9月28日	土										
9月29日	日										
9月30日	月										
10月1日	火										
10月2日	水										
10月3日	木										
10月4日	金										
10月5日	土										
10月6日	日										
10月7日	月		オンデマンド授業 (教材配信)		◎図書館情報技術論 (15 時限分) ◎児童サービス論 (15 時限分)		選択科目Ⅱ ※2 2科目(8 時限分)  ◎図書館情報資源特論 ◎図書館基礎特論				
10月8日	火										
10月9日	水										
10月10日	木										
10月11日	金										
10月12日	土										
10月13日	日										
10月14日	月										
10月15日	火										
10月16日	水										
10月17日	木										
10月18日	金										
10月19日	土										
10月20日	日										
10月21日	月										
10月22日	火										
10月23日	水										
10月24日	木										
10月25日	金										
10月26日	土										
10月27日	日										
10月28日	月										
10月29日	火										
10月30日	水										
10月31日	木										
				予備期間							

※1 演習は、3クラスA・B・C班に分かれて授業を行う。9ページ参照。

※2 選択科目は、2科目(2単位)を選択、免除科目【図書館実習】がある場合は1科目(1単位)を選択する。

# 令和6（2024）年度司書講習 演習科目授業日程表



○演習Ⅰから演習Ⅳは、以下の表の通り演習科目を各班ごとに履修します。

情報サービス演習Ⅱは、ライブ型授業（Zoom等）。

情報サービス演習Ⅰおよび情報資源組織演習Ⅰ・Ⅱは、オンデマンド型授業（教材配信）。

授業期間	A 班	B 班	C 班
演習Ⅰ 8月19日（月）～ 8月23日（金）	情報資源組織演習Ⅰ （目録） オンデマンド型	情報サービス演習Ⅰ （情報検索） オンデマンド型	情報資源組織演習Ⅰ （目録） オンデマンド型
演習Ⅱ 8月26日（月）～ 8月30日（金）	情報サービス演習Ⅱ （レファレンス） ライブ型	情報サービス演習Ⅱ （レファレンス） ライブ型	情報サービス演習Ⅰ （情報検索） オンデマンド型
演習Ⅲ 9月2日（月）～ 9月6日（金）	情報資源組織演習Ⅱ （分類） オンデマンド型	情報資源組織演習Ⅰ （目録） オンデマンド型	情報サービス演習Ⅱ （レファレンス） ライブ型
演習Ⅳ 9月9日（月）～ 9月13日（金）	情報サービス演習Ⅰ （情報検索） オンデマンド型	情報資源組織演習Ⅱ （分類） オンデマンド型	情報資源組織演習Ⅱ （分類） オンデマンド型

※クラス分けは機械的に振り分けます。選考結果通知の際にお知らせいたします。

※ライブ型の時間割は、ホームページでお知らせします。

※上記の日程は、講師の都合により変更が生じる場合があります。

## ライブ型授業の基本時間割

1 限	9 時 00 分～ 10 時 30 分
2 限	10 時 40 分～ 12 時 10 分
3 限	13 時 00 分～ 14 時 30 分
4 限	14 時 40 分～ 16 時 10 分
5 限	16 時 20 分～ 17 時 50 分

# 司書の講習の科目のねらい



群	科目名	ねらい
甲群 (必修科目)	生涯学習概論	生涯学習及び社会教育の本質と意義の理解を図り、教育に関する法律・自治体行財政・施策、学校教育・家庭教育等との関連、並びに社会教育施設、専門的職員の役割、学習活動への支援等の基本を解説する。
	図書館概論	図書館の機能や社会における意義や役割について理解を図り、図書館の歴史と現状、館種別図書館と利用者ニーズ、図書館職員の役割と資格、類縁機関との関係、今後の課題と展望等の基本を解説する。
	図書館情報技術論	図書館業務に必要な基礎的な情報技術を修得するために、コンピュータ等の基礎、図書館業務システム、データベース、検索エンジン、電子資料、コンピュータシステム等について解説し、必要に応じて演習を行う。
	図書館制度・経営論	図書館に関する法律、関連する領域の法律、図書館政策について解説するとともに、図書館経営の考え方、職員や施設等の経営資源、サービス計画、予算の確保、調査と評価、管理形態等について解説する。
	図書館サービス概論	図書館サービスの考え方と構造の理解を図り、資料提供、情報提供、連携・協力、課題解決支援、障害者・高齢者・多文化サービス等の各種のサービス、著作権、接遇・コミュニケーション等の基本を解説する。
	情報サービス論	図書館における情報サービスの意義を明らかにし、レファレンスサービス、情報検索サービス等のサービス方法、参考図書・データベース等の情報源、図書館利用教育、発信型情報サービス等の新しいサービスについて解説する。
	児童サービス論	児童（乳幼児からヤングアダルトまで）を対象に、発達と学習における読書の役割、年齢層別サービス、絵本・物語等の資料、読み聞かせ、学校との協力等について解説し、必要に応じて演習を行う。
	情報サービス演習	情報サービスの設計から評価に至る各種の業務、利用者の質問に対するレファレンスサービスと情報検索サービス、積極的な発信型情報サービスの演習を通して、実践的な能力を養成する。
	図書館情報資源概論	印刷資料・非印刷資料・電子資料とネットワーク情報資源からなる図書館情報資源について、類型と特質、歴史、生産、流通、選択、収集、保存、図書館業務に必要な情報資源に関する知識等の基本を解説する。
	情報資源組織論	印刷資料・非印刷資料・電子資料とネットワーク情報資源からなる図書館情報資源の組織化の理論と技術について、書誌コントロール、書誌記述法、主題分析、メタデータ、書誌データの活用法等を解説する。
情報資源組織演習	多様な情報資源に関する書誌データの作成、主題分析、分類作業、統制語彙の適用、メタデータの作成等の演習を通して、情報資源組織業務について実践的な能力を養成する。	
乙群 (選択科目)	図書館情報資源特論	必修の各科目で学んだ内容を発展的に学習し、理解を深める観点から、図書館情報資源に関する領域の課題を選択し、講義や演習を行う。
	図書館サービス特論	必修の各科目で学んだ内容を発展的に学習し、理解を深める観点から、図書館サービスに関する領域の課題を選択し、講義や演習を行う。
	図書館基礎特論	必修の各科目で学んだ内容を発展的に学習し、理解を深める観点から、基礎科目に関する領域の課題を選択し、講義や演習を行う。
	図書・図書館史	必修の各科目で学んだ内容を発展的に学習し、理解を深める観点から、図書をはじめとする各種図書館情報資源の形態、生産（印刷等含む）、普及、流通等の歴史、並びに図書館の歴史的発展について解説する。



別府大学の司書講習は、厚生労働大臣指定の一般教育訓練給付制度指定講座です。

一定の条件を満たす雇用保険の被保険者（在職者）または被保険者であった方（離職者）が修了後に手続きを行えば、受講者本人が支払った教育訓練経費（受講料）の**20%に相当する額がハローワークから支給されます。**

支給要件の照会を希望される方、制度についての詳細をお聞きになりたい方は最寄りのハローワークにお問い合わせください。

- ① 給付の対象は、本年度講習で全科目受講された受講者のうち、修了者のみとなります。全科目受講であっても、講習受講の結果、未修得単位があった場合は支給対象となりません。
- ② 本講座の指定番号は、司書：4420006-0710012-2です。
- ③ 給付希望者は、期日までに必ず**「手順申請書」**〔様式4〕を司書講習事務宛てに提出してください。申請が完了したら事務よりメールが届きます。期日までにご申請いただかなければ④書類の発行はできません。
- ④ 「**「一般教育訓練修了証明書」**と「**「（受講料の）領収書」**は、閉講日から約2週間後に修了受講生（事前に司書講習事務へ申請がお済の方）の住所に郵送致します。届き次第、他の必要書類とともにお早めにハローワークに提出してください。

**手順申請書 最終提出期限：8月15日（木） 必着**

厚生労働省ホームページ

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html)

（※ページ中央あたりの「**給付金の支給申請手続**」を参照）



教育訓練給付の電子申請等が誰でも可能になります！

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000160564\\_00036.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000160564_00036.html)



# 開講科目・講師一覧 - 2024年度 -

(13科目24単位)

群	区分	科目	単位	職名	講師名
甲群 (必修科目) 22単位	基礎科目	生涯学習概論	2	別府大学教授	長尾 秀吉
		図書館概論	2	別府大学教授	工藤 邦彦
		図書館情報技術論	2	別府大学客員教授	石井 保廣
		図書館制度・経営論	2	別府大学非常勤講師	森川 信夫
	図書館サービスに関する科目	図書館サービス概論	2	九州大谷短期大学非常勤講師	下川 和彦
		情報サービス論	2	山形県立米沢女子短期大学准教授	畑田 秀将
		児童サービス論	2	別府大学非常勤講師	小田 孝子
		情報サービス演習Ⅰ (情報検索)	A班 別府大学教授	2	西村 靖史
			B班 久留米大学講師		玉岡 兼治
		C班 盛岡大学准教授	吉植 庄栄		
	情報サービス演習Ⅱ (レファレンス)	A班 別府大学学長・教授	友永 植		
		B班 久留米大学講師	玉岡 兼治		
		C班 盛岡大学准教授	吉植 庄栄		
	図書館情報資源に関する科目	図書館情報資源概論	2	久留米大学名誉教授	遠山 潤
情報資源組織論		2	久留米大学非常勤講師	野村 知子	
情報資源組織演習Ⅰ(目録)・Ⅱ(分類)		2	A・B・C班共通 別府大学講師	佐藤 晋之	
乙群 (選択科目) 2単位	(2科目2単位修得) 選択科目※	図書館情報資源特論 (学術情報論)	1	久留米大学御井図書館 司書	工藤 彩
		図書館サービス特論 (現代公共図書館論)	1	元山口県立大学教授	安光 裕子
		図書館基礎特論 (アーカイブズ論)	1	別府大学教授	針谷 武志
		図書・図書館史	1	國學院大學教授	新藤 透
	閉講	図書館施設論	1	閉講	
		図書館総合演習	1		
		図書館実習	1		

※ 選択科目は、4科目の中から2科目を選択すること。

**【注意】** 学内の諸事情により、記載している内容が変更となる場合があります。恐れ入りますが、最新の情報を司書講習ホームページに記載しておりますので、ご確認ください。

※掲載している情報は4月15日時点のものです。

お問い合わせ先



**別府大学(司書講習事務担当係)**

〒874-8501 大分県別府市北石垣82

TEL 0977-66-9633

講習事務受付時間 平日 9:00~16:45 (土曜・日曜・祝日は休業)

E-mail: shisho@nm.beppu-u.ac.jp